

# 内 科

## 1. 特 徴

初期研修修了者で内科専攻を希望するものに対して、消化器疾患、呼吸器疾患、循環器疾患を中心に、どのような内科疾患にも対応できる能力を培い、認定内科医取得後、総合内科専門医と同時にサブスペシャリティーの専門医も取得することを目標としています。救急をはじめとする急性期医療も含めた内科全般の専門研修も行えるプログラムとなっています。

## 2. 募集人員

内科一般および内科専門医を目指した研修 1～2名

## 3. 研修期間

研修は原則的に4年間であり、1年ごとの更新が可能。

## 4. 指導医リスト

研修指導責任者	：	工 藤 優	（呼吸器内科）
		佐 藤 守 彦	（消化器内科）消化器病センター長
		出 町 順	（循環器内科）
指 導 医	：	内 緑	（消化器内科）
		小 山 滋 豊	（循環器内科）
上 級 医	：	百目木 希 美	（消化器内科）

## 5. 到達目標

- 1) 医療人として必要な基本姿勢・態度・コミュニケーション能力を身につける。
- 2) 一般内科医としてのプライマリケアに必要な診療能力および救急診療にも対応できる能力を身につける。
- 3) 各専門領域の疾患について深く理解し診療することができる。
- 4) 誰もが理解し納得できる説明を行い、合意に基づく診療ができる。
- 5) チーム医療を理解し、実践できる。
- 6) 診療行為について、遅滞なく正確に診療録に記載できる。
- 7) 医療安全・院内感染・医の倫理等についても研修し実践できる。

## 6. 年次別研修カリキュラム

### ・後期研修 1 年次

消化器内科、呼吸器内科、循環器内科のいずれかの専門領域を選択し、「社団法人日本内科学会認定医制度研修カリキュラム 2011」に準じて研修を行う。

また、救急医療や担当症例が併発した疾患等を経験することにより、広範な一般内科診療についても研修を行う。

1 年次研修修了後に認定内科医資格認定試験を受験する。

### ・後期研修 2～4 年次

各専門領域において「社団法人日本内科学会認定医制度研修カリキュラム 2011」に準じて研修を継続する。

認定内科医取得が望ましい。

4 年次研修修了後に総合内科専門医と同時にサブスペシャリティの専門医の資格認定試験を受験する。